

学校教育の重点

1 学校教育の3本柱

- (1) “相楽東部だからできる” “相楽東部ならではの” の教育の一層の推進
 - 広域連合のよさ、小規模校の特性を活かした特色ある教育活動の展開
 - 我がふるさとを愛し、我がふるさとを誇りに思う児童生徒の育成
 - 地域とともにある学校、学校による地域貢献等の充実
- (2) 質の高い学力をはぐくむこと
 - 基礎・基本の定着、活用する力の育成、学習意欲の向上
 - 新学習指導要領に適切に対応すべくカリキュラム・マネジメント
 - 課題（領域・観点等）と目標（数値化）の共有、組織による実践
- (3) 豊かな人間性の育成
 - 道徳科を要とした道徳教育、人権学習を軸とした人権教育の充実
 - 他人を思いやる心、他者との共生を重んじる心の育成

2 具体的重点事項

- ① 一人一人が包み込まれ、みんなでつながる学校づくり
 - いじめの未然防止と不登校児童生徒ゼロを目指す取組の推進
 - スクールカウンセラーと連携した教育相談、生徒指導の充実
- ② 児童生徒の体力の向上と健やかなからだづくり
 - 指導体制の確立による運動能力、競技力の向上と運動部活動の充実
 - 薬物乱用防止など多様化、深刻化する健康課題への組織的な対応
- ③ 特別支援教育の充実
 - 障がいにより教育上特別な支援を必要とする全ての児童生徒への適切な支援
 - 特別支援学級の充実と相楽通級指導教室の積極的活用
- ④ 感性を磨き、創造力や表現力などを高める読書活動の推進
 - 「子どもの読書活動推進計画」に基づく『読書に親しむ活動』の推進
 - 管内各町村図書室との積極的な連携
- ⑤ 管内学校間連携強化による相互支援と切磋琢磨
 - 交流（合同）学習における小小・中中連携、教科指導に係る小中連携
 - 小中の確かなつながり、教職員間交流の充実
- ⑥ 目標に向かって挑戦し続け、外とつながる活気のある学校
 - 児童生徒の個性や能力、主体性を伸ばし、対外的にも活躍する学校
 - 相楽東部広域連合教育委員会研究指定校における研究発表会
- ⑦ いのちを守るべく、安心・安全な学校づくり
 - 危機対応能力（自ら判断し、自ら行動する力）の育成
 - 安心・安全の確保に向けた教育環境づくり